

障がい福祉事業を心に留め、応援してくださる皆様

一般社団法人シャロームいしのまき
福祉事業所 “ 就労継続支援 B 型事業所
就労サポートセンター「べてるの風」”
理事長 大林 健太郎

就労継続支援 B 型福祉事業所「就労サポートセンター “べてるの風”」

運 営 の た め の 募 金 の お 願 い

「私たちの行いは大河の一滴にすぎない。でも、何もしなければ、その一滴も生まれない。」
(マザー・テレサ)

漁港にカモメがにぎやかに飛び交う候となりました。旋網船が入港し始めました。夏漁の始まりです。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

2018年4月1日、宮城県の認可を得、就労継続支援B型福祉事業所「就労サポートセンター “べてるの風”」をスタートすることができました。皆様の心温まるご支援と心からのお祈りが込められた募金を賜りましたこと、ここに感謝申しあげます。本日は、このセンターが認可を取得した後の2018年度の事業報告をさせていただきますとともに、2019年度の募金のお願いをさせていただきます。筆を執らせていただきました。

2018年4月、就労継続支援B型福祉事業所「就労サポートセンター “べてるの風”」は皆様の温かい支援のもと、福祉事業を開始いたしました。一般社団法人シャロームいしのまきが運営する「就労継続支援B型事業所 就労サポートセンター “べてるの風”」は、全国から被災地へ贈られた支援を受け、他地域からのボランティアや支援者との繋がりを大切に保ってきました。その繋がりは、約9000件の郵送通信物によって今も保たれています。この繋がりに「もう一つの復興」を絡み合わせ、障がいを抱える当事者・スタッフ・支援者等が被災企業と共に石巻の新しいブランド化を実現し、特に基幹産業である水産業の復興・再生・活性化を実現することを今年度以降の目標といたしました。事業開始当時、参加される水産加工業者は2社でしたが現在10社となり商品も多岐になりました。また、季節限定で、さんま・牡蠣・真鱈を一部の皆さんにお届けすることができました。一方、海藻類、特にワカメの市場価格が高騰し、金華サバの不漁が長引き値段が高騰し、缶詰やその他水産製品の仕入れに苦労をした年でもありました。

障がいを抱える当事者は、下請け一次加工（ワカメ・昆布・ひじき・ふのり）がコンスタントに提供されたので、安定して作業に従事することができました。安定して仕事があるかどうかということは、「就労サポートセンター “べてるの風”」に通所するかどうかの目安にもなることなので、今後も下請け事業の確保に努めたいと考えております。

2018年度の収支決算は別紙「収支決算書」のとおりです。25,457,028 円の収入でした。繰越

金は3,454,893円でした。水産物の販売は1350万円を目標としましたが約741万円にとどまりました。売り上げ目標を高く定めたことが大きな原因でしたが、2017年度を1.52倍上回ったことは大きな喜びでした。

障がいを抱える当事者に対して支払う作業工賃は1時間当たり160円をキープすることができました。2019年度は1時間当たり180円を支給しております。

募金といたしまして2018年度は600万円を目標といたしました。これに対し、8,574,439円の募金を拝受することができました。大変にありがたいことでした。

<2019年度事業の取組内容等及び募金のお願い>

震災後、石巻地域には他府県から移住した多くの若い世代が新しい事業を展開し始めています。この若い世代の動きを孤立させず、却って震災以前から石巻地域にある産業活動（主に水産加工業）との連携が強化され深化されるように働きかけ、「もう一つの復興」へと期待を寄せる多くの支援者にその新しい復興の様子を知らせ、いよいよ交流人口を維持促進し、その交流人口を活用して「六次産業化」を推進してまいります。その核となるものとして、「障がい者ととともに復興する街づくり」を置くこととしました。障害者年金と親の年金で生計を立てておりますメンバーが運営する小さな団体です。まだまだ、自主財源が確保できないでおります。事業運営のための資金を確保するため、今年度も私たちは力を尽くすことになりました。その見通しを得るために、皆様に支援を呼びかけさせて頂きたく願い、ここに募金の御案内を申し上げます次第です。

2019年度、私たちは「障がい町興し」を旗印として歩みだしました。9月7日（土）、8日（日）には石巻市で「障がい町興しシンポジウム」と「当事者研究セミナー」を開催します。また、被災地・石巻地域で共に苦勞する企業の輪に入れて頂き、「六次産業化」を目指して石巻地域の復興と活性化のための努力を進めています。

障がいを抱える当事者・スタッフが主体となって、全国の婦人団体・幼稚園・保育所・障がい者施設・婦人組織等と直結している私たちの特異性を生かした販売活動を展開しています。

震災復興に貢献しつつ、石巻地域の企業の製造する安全で優れた食品を全国に紹介するこの働きは、障がいを抱える人々にとって誇りとなり、生きる自信を取り戻す原動力となっています。私たち、「べてるの風」は、北海道浦河町にある精神障がい等を抱えた当事者の活動拠点である「浦河べてるの家」と日本基督教団石巻栄光教会の支援を受けて活動を推進しております。特に、私たちは、北海道浦河町「べてるの家」の理念に共鳴・共感し、「べてるの家」から吹いてくるその風を石巻地域に根付かせたいと活動してきました。

石巻地域で「ミーティング」や「当事者研究」を通して障がい者が生きやすさを追求している団体・事業所は、私たち以外にないように思われます。また、障がいを抱える当事者の母たちが主体となって事業所を運営している団体も、見当たりません。この活動が、もっと広く、障がいを抱える当事者・家族に知られるようになればと思います。「べてるの風」の利用者の実数は9名です。今年度は、13名程度の利用者になりたいと思っています。そのために、なお様々な試行錯誤が続きます。

「弱さを絆に」を合言葉に、「弱さ」のもつ可能性と底力を用いた生き方を選びとり、広く「弱さの情報公開」をする。そうした文化を、石巻の地で育てていきたいと願っています。それはきっと「わたしの力は弱さの中でこそ十分に発揮される」と語る偉大な力のみ旨を証しする働きになるものと考えております。私たちの活動は、マザー・テレサが語るように「大河の一滴にすぎない。」ので

すが、「でも、何もしなければ、その一滴も生まれない。」と確信いたしております。震災復興事業はこれからが本番です。補助金で屋体はできたものの、被災企業の事業体は激しい経営の痛みにさらされています。小さな滴ながらも一滴一滴注ぎ続ける支援活動を続けてまいりたいと願っています。そして、「廃墟を建て直し、古い荒廃の跡を興す」ことのできる事業体となっていくものと信じ、日々励んでまいります。

以上、私たちの現在の状況と目指すところを記しました。ご理解を賜り、募金によるご支援をいただければまことに幸いに存じます。

募 金 概 要

募金目標 600万円

募金期間 2019年4月～2020年3月

募金の御礼について

募金をしていただいた皆様には“べてるの風”が販売している下記の商品等を、募金の額に応じて御礼をお送りいたします。

5万円以上	木の屋 彩り9種盛り	カタログ石巻からの贈り物 KSG-002
3万円以上～5万円未満	富士國セット B	カタログ石巻からの贈り物 FBG-002
1万円以上～3万円未満	木の屋 缶詰3缶	金華さば水煮・金華さば味噌煮、みがきに しん甘露煮
1万円未満	記念葉書	

就労継続支援 B 型事業所「べてるの風」運営募金 呼びかけ人

向谷地生良（べてるの家理事／北海道医療大学教授）・早坂潔（べてるの家代表）

<呼びかけ人を代表して>

向谷地生良（べてるの家理事／北海道医療大学教授）

石巻は、市全体（人口約16万2千人）で四千名近い死者・行方不明者をだすという被災地としては最大の被害を受けた地域です。大川小学校の悲劇も忘れることができません。その石巻の地で精神保健福祉活動をしている「シャロームいしのまき」と、被災前から当事者研究を通じた交流を続けてきた北海道日高にある「べてるの家」との間に共通するのは、「弱いところ、小さいところ、遠いところ」に建てられていることです。

私たちは、「弱いときに強い」（コリントの信徒への手紙Ⅱ12章1～10節）という聖書のメッセージに励まされながら、精神障がいという経験を生きぬいた人たちに学ぶ教会、地域をめざし、と

もに働く場づくりに挑戦し続けてきました。そのような中で始まった石巻の仲間の挑戦を私たちは、応援してきました。この石巻の仲間の新たな就労継続支援B型事業所へのステップアップを果たした後の挑戦も、応援したいと思います。どうぞ、多くの皆さんの祈りとご支援をお願いいたします。

私たちは、石巻を通じてもたらされた”収穫”は、全国の諸教会への希望として、還元されると思います。ぜひ皆さんも”石巻チャレンジ”にご支援、ご参加ください。

シャロームいしのまきの理念

シャロームいしのまきは、べてるの家の理念に学びつつ、精神障がい当事者と家族・支援者と共に石巻地域に根ざした精神保健福祉活動を行っている会です。もともと弱く、小さく、無力感にさいなまれ、孤独で、生きることの困難を強いられた人たちが集い、共に悩みつつ、新しい可能性と希望を見出すプログラムである「ミーティング」「SST」「当事者研究」により、“生きづらさ”から“生きやすさ”を共に目指し、石巻地域の震災復興支援と地域活性化のために「障がいで町興し」を目指します。“もう、ひとりぼっちにしない”がモットーです。

運営予算

収入

全国募金	6,000,000円
就労継続支援B型事業所支援給付金	9,600,000円
海産物・水産加工品販売収入等	12,580,000円
自己資金等	3,920,000円
合計	32,100,000円

支出

人件費・福利厚生費等	11,500,000円
海産物・水産加工品販売仕入れ等	8,500,000円
家賃	360,000円
水道光熱費等	580,000円
通信費（電話・携帯等・FAX・宅配）等	1,400,000円
印刷・輸送費・資材等	3,900,000円
車両費（ガソリン・修理費・保険等）等	1,500,000円
本部事務費・消耗品費等	2,000,000円
研修費・各種積立等	1,400,000円
諸雑費	960,000円
合計	32,100,000円

問合せ先 シャロームいしのまき（担当・大林）

電 話 0225-24-9147
 携 帯 090-8610-1950
 F A X 0225-24-9641

メールアドレス：shalom5963@yahoo.co.jp（事務局）

shalom4090@yahoo.co.jp（理事長）

ホームページ：<http://shalomishinomaki.bitter.jp/>

送金口座のご案内

郵便振替口座 記号番号 02260-7-140999

加入者名 シャロームいしのまき

賛同して下さる方々(敬称略・順不同)

向谷地生良〔北海道医療大学教授・べてるの家理事〕 佐々木実〔べてるの家理事長〕
向谷地悦子〔べてるの家理事〕 早坂潔〔べてるの家理事〕 伊藤知之〔べてるの家〕
山根耕平〔べてるの家〕 浅野純〔元北星学園女子中学高等学校宗教主任〕
久世そらち〔日本基督教団札幌北部教会牧師、日本基督教団総会副議長〕
小西望〔日本基督教団仙台北教会牧師〕 松竹谷はる〔日本基督教団真駒内教会員〕
布田秀治〔日本基督教団いずみ愛泉教会牧師、東北教区宮城北地区総会議長〕 関川祐一郎
〔日本基督教団石巻山城町教会牧師、日本基督教団東北教区総会副議長、東北教区宮城北地区総会副議長〕
小林休〔日本基督教団鳴子教会牧師〕 川上直哉〔日本基督教団石巻栄光教会牧師、東北ヘルプ事務局長〕 春名康範〔日本基督教団天満教会牧師〕
小林喬〔日本基督教団天満教会信徒〕 清水弘一〔石巻広域ワイズメンズクラブ役員〕
小池磨理子〔日本基督教団玉出教会牧師〕 戒能信生〔日本基督教団千代田教会牧師〕
清水一雄〔日本基督教団京都教会信徒〕 酒井弘美〔日本基督教団京都教会信徒〕

2018年度募金者のご芳名(敬称略・順不同)

α 2018年4月1日～2019年3月31日までの募金者のご芳名Ω

遠藤興業株式会社 有限会社亮信興産 富士生コンクリート株式会社 宮城富士アスコン株式会社
遠藤信義 遠藤亮子 日本キリスト教団桜美林教会 恋が窪キリスト教会婦人会 佐々木純子
細井孝江 辻田恭子 松本芳哉 石田信正 小野寺清栄 日本キリスト教団日詰教会 門間清
日本キリスト教団隠岐教会 八十川紀夫 清水弘一 石川聖子 日本キリスト教団仙台北教会 三吉明
笹川まゆみ 日本キリスト教団草深教会 岩崎伸子 一瀬浜子 日本キリスト教団長岡教会鳩の会
日本キリスト教団天満教会 日本キリスト教団成松伝道所 日本同盟基督教団長野福音教会 平塚喜一
日本キリスト教団東村山教会 関喜一郎 NPO 法人被災支援ネットワーク・東北ヘルプ 間庭洋 間庭
妙子 阿部勝自動車工業株式会社 石川聖子 幡江美知子 遠藤秀子 日本キリスト教団経堂北教会
日本キリスト教団山都教会 菊池聖子 鈴木重良 鈴木葉子 日本キリスト教団柏教会 赫多久美子
細井孝枝 利根川恵子 長尾聡美 野々垣健五 日本キリスト教団北須磨教会 山田まち子
中野みさ子 日本キリスト教団深川教会 松坂常雄 善通寺 文有子 井口正道 小林休 鈴木廣志
武井陽一 小野タキ子 仮屋キリスト教会 野々垣健五 竹中百合子 匿名 黒須博司 復活之キリス
ト穂高教会 國分美知子 池田中央教会 串原食肉加工組合グローバル 工藤恵子 牧浦
横浜指路教会執事会 下口浩子 六甲シャローム教会 長谷川美子 柴田信子 町田久子 木村真知子

櫻井裕子 ひばりが丘グレイス教会 重見純子 小林茂 箕口雄介 榛名康範 三井さよ 杉浦孝夫
長崎インターナショナル教会 狩野廣 在日大韓基督教会折尾教会 谷村牧子 宗教法人白い家フェロ
ーシップチャーチ 日本福音ルーテル甲府教会 日本キリスト教団都島教会 高木淑子
犀川のぞみ保育園 乾言子 富士吉田キリストの教会 西岡裕芳 宗教法人聖書友の会
宮古聖ヤコブ教会 日本キリスト教会横須賀教会 日本キリスト教団希望ヶ丘教会 芳賀慶治
日本キリスト教団水戸教会 日本キリスト教団小石川白山教会 山下光
日本キリスト教団矢吹教会 ゴスペル・トレイン 日本キリスト教団原町教会
有限会社ハレルヤ 有限会社ヨシュア 日本メノナイト・ブレザレン教団石橋キリスト教会
徳島インマヌエル教会 日本キリスト教団仙台松陵教会 日本キリスト教団横浜本牧教会
日野明神キリスト教会 日本キリスト教団久ヶ原教会 天使幼稚園 伊藤牧子
日本キリスト教団小平学園教会 日本キリスト教団阿佐ヶ谷東教会 日本キリスト教団六角橋教会
日本キリスト教団青葉荘教会 日本キリスト教団ひばりが丘教会 日本キリスト教団経堂緑岡教会
日本キリスト教団天満教会支援の会 日本キリスト教団原宿教会 大阪友の会 渡邊邦子
日本キリスト教団越谷教会 大橋イセ子 日本キリスト教団草加教会 日本キリスト教団石巻栄光教会
日本キリスト教団元浦河教会 小池磨理子 日本キリスト教団首里教会 宇賀神文子 青柳芳明
福岡友の会 田頭謐子 平井孝次郎 日本キリスト教団札幌教会・札幌教会有志の会
日本キリスト教団膳所教会 日本キリスト教団福岡弥生教会 日本キリスト教団大分教会
日本キリスト教団交野教会 八田由起子 日本キリスト教団京都教会 キリスト教たんぽぽ教会
日本キリスト教団城西教会 いこいの汀教会 荒木陽子 夏堀一枝 佐々木繁 各務雄太
株式会社瀬崎組 株式会社ヤマゼン雁部組 株式会社アミックス 株式会社メイショウ
株式会社木の屋石巻水産 株式会社木の屋ホールディングス 日宝物産株式会社 東日本フーズ株式会
社 山徳平塚水産株式会社 株式会社カネシン 株式会社宮鯉 株式会社布施商店 高橋美智夫
株式会社高政 幸勝水産株式会社 大一電気システム株式会社 株式会社武田鉄工所
株式会社佐々木工業所 株式会社井上 井上一 YAC税理士法人 三浦江里子
丸伊石材工業株式会社 株式会社高橋工務店 司法書士佐藤弘達 土地家屋調査士小松清太郎
有限会社セカンドパック 川上まち子 門馬のり子 一般社団法人三陸海産再生プロジェクト